

## (専門分野 I)

授業科目	フィジカルアセスメント	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.看護におけるフィジカルアセスメントの意義を理解する。 2.対象の健康状態のアセスメントをするためのフィジカルイグザミネーションの方法を理解する。 3.フィジカルイグザミネーションで得た情報のアセスメント方法を理解する。 4.フィジカルアセスメントに対する関心が高まる。			時間数	1
				30	
				学年	1
				時期	
				第1~2学期	
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	フィジカルアセスメントとは	1.フィジカルアセスメントとヘルスアセスメントの違い 2.フィジカルアセスメントの過程 3.フィジカルイグザミネーションの基本技法		講義	教員
2	バイタルサインの意義 体温測定とアセスメント	1.バイタルサインの意義 2.体温維持に関する基礎知識 3.体温を変動させる因子 4.体温測定の方法 5.体温の正常・異常のアセスメント		講義	教員
3	脈拍の測定とアセスメント	1.脈拍とは 2.脈拍を変動させる因子 3.脈拍の測定方法 4.脈拍の正常・異常のアセスメント		講義 演習	教員
4	呼吸の測定とアセスメント	1.呼吸のメカニズム 2.呼吸を変動させる因子 3.呼吸の測定方法 4.聴診器の使い方 5.酸素飽和濃度：SPO <sub>2</sub> 6.呼吸の聴診法		講義 演習	教員
5	血圧測定とアセスメント	1.血圧とは 2.血圧を変動させる因子 3.血圧の測定方法 4.血圧の正常・異常のアセスメント		講義	教員
6	座位での血圧測定の実際	1.アネロイド式血圧計を用いた上腕動脈での血圧測定 2.触診法・聴診法	デモンストレーション 演習	教員	
7・8	バイタルサイン測定の実際	1.臥床患者のバイタルサインの測定 2.バイタルサインの記録と報告の実際	演習	教員	
9	消化器系のフィジカルアセスメント	1.腹部のアセスメントに関する基礎知識	講義 演習	教員	

		2.腹部の視診・触診・聴診・打診		
10	神経系のフィジカルアセスメント	1.意識障害の種類と原因 2.意識レベルの観察方法 3.意識レベルの評価方法 4.意識レベルのアセスメント 5.反射のアセスメント 6.高次機能のアセスメント	講義 演習	教員
11	成長・発達のフィジカルアセスメント  運動機能のフィジカルアセスメント	1.身体計測の目的 2.身体計測の方法  1.ADL・歩行のアセスメント 2.関節可動域のアセスメント 3.筋力のアセスメント 4.小脳機能のアセスメント 5.平衡機能のアセスメント	講義 演習	教員
12	呼吸器系のフィジカルアセスメント	1.胸郭の形状のアセスメント 2.酸素供給状態のアセスメント 3.呼吸音のアセスメント	講義 演習	教員
13	感覚器のフィジカルアセスメント	1.視覚のアセスメント 2.聴覚のアセスメント 3.嗅覚のアセスメント 4.味覚のアセスメント 5.知覚のアセスメント	講義 演習	教員
14	循環器系のフィジカルアセスメント	1.心臓の機能のアセスメント 2.血液循環のアセスメント	講義 演習	教員
15	評価	筆記試験		
評価 方法	筆記試験 50点 技術試験 50点	テキスト	系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I フィジカルアセスメントがみえる	